ń
1
1
;
1
F
P
Ī
I
3
E
7
3
F
林肯四年 (多男白ア 3月 サラ
3
Ĭ

D各タイプの自己判断チャ

見分け方					
精神	その他	兼症	主症	番号	
元気がない	夜間頻尿めまい、耳鳴り、	いれる。精液冷たく薄物起遅い、性欲減	勃起不能	1	•
興奮しやすい 寝つきが悪い、 不眠、多夢、 イライラ、不安、	がまい、咽が乾く で寝汗をかく、 で寝汗をから、	が汗ばんでいない早漏を伴う、陰部	硬くない	2	+
疲れやすい に目覚める、 ではい過ぎると夜中	がまい、動悸 しやすい、食欲不 しやすい、食欲不	が薄く量が少ないときに夢精、精液	勃起不能	3	4
ないまいけれども眠れてライラ、めまい、	い 膀胱炎になりやす 多汗、尿が黄色、	ばみ、痒く臭い射精痛、陰部が汗時に夢精、血精液、	硬くない 勃起不能あるいは	4	4
不安、考え過ぎる 焦り、怒りっぽい、 イライラ、うつ、	うな痛みがある 多い針で刺すよ 弱って溜め息が 腕苦しい、腋が	高い ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	勃起不能	5	

参照	治療	体質	タイプ		見分け方	
ページ	方針	件貝	9-17	口舌・脈	足腰	寒熱∙顔色
p.70	温補脾腎・塡精補血	陽虚	神野陽虚 虚	舌色淡白、舌苔白	無力感のも手足が冷える、	がツヤなく白い
p.74	滋陰清熱・益腎填精	陰虚	腎陰虚	ない、脈細数 舌色赤く、舌苔少	手足がほてる無力感、	る、肌が乾燥するときどき微熱があ
p.79	補 ^{注 えきしん} び ル 牌	気血両虚	心脾両虚	脈細弱	むくみやすい が冷える、 が冷える、	蒼白 顔色がツヤなく
p.83	清熱利湿	食積痰湿	湿熱下注	脈滑数 りしている、 ち色赤い、舌苔は	痛い をでい、ときに膝が をでい、ときに膝が	生後にだるくなる、 会が多い
p.87	疎れがんげ うつ	気滞うっ血		舌苔は薄白、脈弦紫っぽい淡紅で紫っぽい淡紅で	がひきつるを情的になると、	なると微熱気味 斑がある、夕方に 顔色やや暗い、肝



第二章●性機能障害に効果的な薬膳療法

